

<<<今号の目次>>>

1. コラム 共働き女性のためのワーク・妊婦・バランス

2. 最新情報

《お知らせ》 2件

《地方公共団体等の動き》 11件

■□■1. コラム



共働き女性のためのワーク・妊婦・バランスとは

就労女性の増加を受け、結婚後も共働きを続け、働きながら子どもを産み、育てる女性が増加しています。一方で、出産や育児を経ても一貫したキャリア形成ができる環境づくりはまだ十分とは言えず、社会的な大きな課題であるといえます。

しかし、環境が整うのを待ってばかりもいられません。女性は、自らの手で出産・育児とキャリアを両立させる“技”を磨く必要があります。NPO 法人妊婦のくらしが提案する「ワーク・妊婦・バランス (R)」とは、妊娠・出産から職場復帰までをプロジェクトに見立て、そのマネジメントを妊婦自身が行う新しい考え方です。

働く妊婦のお悩みの多くが、仕事に関するものです。同僚に迷惑をかけずに産休を取るには？復職をスムーズにするため何をすれば？などがあります。一方、職場は妊婦に対して過剰に配慮をしがちです。少しくたた寝できれば仕事ができる時期の妊婦でも、無理をさせたくないという思いが裏目に出て、むしろ、仕事の引継ぎを阻害してしまうケースもあります。こうしたすれ違いを防ぐために、これからの働く妊婦は、「プロジェクトマネジャー」として、次のことを実践していくことが重要です。

まず、プロジェクトの出発点、「リスク」の把握です。医師や助産師と相談して自分の心身の状態、職場環境、両親のサポート体制などのリスクを把握しましょう。妊娠・出産とキャリアの両立をどの程度目指せるかを考えます。

次に、妊娠中から仕事の引継ぎや産後の“なりたい”働き方を再設計（Redesign）し、その実現に向けて準備します。そして、キャリアビジョンを上司・同僚と共有し、どの時期にどのような働き方とするかを話し合い、職場との新たな関係づくり（Re-partnering）を目指します。職場にとっては優秀な人材をつなぎとめる（Retention）ことにつながります。

このように、働く女性と職場の Win-Win な関係づくりが「ワーク・妊婦・バランス（R）」の目指すものであり、これから妊娠・出産・育児を迎える全ての女性とその職場の方々に知っていただきたいと考えています。

当団体では、港区男女平等参画センター・リーブラの助成事業を受け、「ワーク・妊婦・バランス（R）」ガイドブックを作成いたしました。数に限りはありますが、冊子を提供しています。御興味のある方はぜひ手に取っていただければと思います。

陳 莉玲

NPO 法人妊婦のくらし副理事長／C-suite 合同会社代表

三菱総合研究所にて医療政策プロジェクトの経験多数。現在は、厚生労働省委託事業「医療系ベンチャー・トータルサポート事業（MEDISO）」サポーター、さいたま市産業創造財団医療ものづくりコーディネータ等に従事。薬剤師。

■□■ 2. 最新情報

《お知らせ》

【厚生労働省】

「父親の仕事と育児両立読本」改訂版を発行

→厚生労働省イクメンプロジェクトでは、これから父親・母親になる方や子育て期の方向けのガイドブック「父親の仕事と育児両立読本」を発行しています。

本冊子は、男性が育児休業や両立支援の制度を活用して仕事と育児を両立するためのヒントをまとめたものです。

改訂版では、企業の人事労務担当者や有識者からのコメントと、実際に育児休業を取得した男性の体験談を一新。企業の取組や従業員の工夫について、最新の情報を得ることができます。

本冊子は、全国の労働局や都道府県に配布するほか、データ版を公式サイトで公開しています。是非御覧ください！

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/library/download/wlb/>

【観光庁】

「休み方改革」推進チームの設置

→観光庁では、ワーク・ライフ・バランスの推進や生産性の向上、地域活性化の観点から日本人の働き方を見直すことを目的とし、関係府省庁と連携し「休み方改革」推進チームを発足しました。今後、「ポジティブ・オフ」運動のさらなる推進とともに、関係府省庁の取組と連携し官民一体となって休暇を取得しやすい環境をつくるために必要な課題とその解決の方向性を検討していきます。

(参考)「ポジティブ・オフ」HP

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/positive-off/>

《地方公共団体の動き》

【宮城県】 仙台市

“ゆる〜り”女子会「わたしのオススメの本」参加者募集

→「対人関係を築くことが苦手」「最近、家族以外の人と話していない」「不登校やひきこもりの経験がある」など、生きづらさを感じている女性たちが出会う場です。今回は、つらいときに読むと元気が出る本、この作家さんの言葉に救われた等、お気に入りの一冊を紹介し合いながらお話ししましょう。

会場：エル・ソーラ仙台 研修室（アエル 28 階）／日程：2019 年 4 月 24 日（水）14:00～15:30／対象・定員：15 歳～49 歳の女性 15 名／参加費：500 円※参加費は当日受付でいただきます／申込方法：イベント申込フォームからお申し込みください（先着順・定員になり次第締切）

<https://www.sendai-l.jp/event/2184.html>

【秋田県】

「女性の活躍」の取組事例を更新しました

→「あきた女性の活躍応援ネット」では、地域や職場で活躍する女性や、家事・育児等に参画する男性、女性の活躍推進等に取り組む企業などを紹介しています。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/jyosei/cases>

【山形県】

「山形いきいき子育て応援企業」奨励金交付制度の御紹介

→「山形いきいき子育て応援企業」として登録・認定された企業が所定の要件に該当する場合、奨励金の交付申請をすることができます。奨励金交付の要件や注意事項等は、WEB サイトにて。

申請期間：2019年3月31日まで

<https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/wlb/8010003h30shoureikin.html>

【福島県】

カジダンスペシャル対談「ファザーリング・ジャパン東北 横田智史×竹下小百合」公開

→福島県女性活躍応援ポータルサイト「カジダン」において、「これからの生き方」をテーマに、ともにNPO法人ファザーリング・ジャパン東北の代表理事である横田智史氏と竹下小百合氏のスペシャル対談を公開しました。

<https://www.kiratto-fukushima.jp/kajidan/conversation-01.html>

【埼玉県】さいたま市

「ステキな男性写真展」作品の御紹介

→さいたま市では、2018年6～8月に家事に積極的な男性（カジダン）や育児を楽しむ男性（イクメン・イクジイ）、介護を積極的に行う男性（ケアメン）等をテーマに写真を募集し、計47点の御応募をいただきました。御応募いただいた全ての作品を御紹介いたします！

<https://www.city.saitama.jp/006/010/006/001/p061542.html>

【新潟県】上越市

上越市男女共同参画サポーター募集中

→上越市では、男女共同参画社会の実現を図るため、「男女共同参画サポーター」を募集中です。サポーター自身が活動を通して、自身の知識を高めながら、男女共同参画の普及・啓発に取り組んでいただける方の御応募をお待ちしています。

主な活動内容の例：・男女共同参画推進センター講座への参加や呼びかけ ・サポーター研修会・懇談会への参加や、市民への情報提供 ・お住まいの地域での男女共同参画

に関する啓発／募集対象：男女共同参画に関心がある上越市在住・在勤の満 20 歳以上の方／応募方法等詳細は WEB サイトにて ※サポーター活動にかかる日当や、交通費等の支給はございません

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/danjo/supporter.html>

【富山県】

2019 年度「女性が輝く元気企業とやま賞」受賞候補企業募集

→女性の登用や能力開発等に積極的で、女性が職場でいきいきと活躍している企業に賞を授与します。応募に当たっては、『富山県男女共同参画推進事業所』の認証を受けていることが望ましく、まだ認証を受けていない場合は、今回の応募と同時に申請されることも可能です。(認証に係る申請受付は 4 月以降の予定) 認証要件等、詳細は少子化対策・県民活躍課までお問い合わせください。

募集対象：(1) 県内に本店又は主たる事業所を置く企業（団体を含む） (2) 実施要綱に掲げる選出基準により、女性の登用や能力開発等に積極的に取り組んでいる企業（自薦、他薦を問いません）／受付期間：2019 年 4 月 17 日（水）まで（当日消印有効）／応募方法等詳細は WEB サイトにて

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1017/kj00006375.html

【大阪府】 茨木市

「WAM ジョインと企画募集～ローズ WAM でやってみよう！あなたの企画～」

→男女共同参画の視点で捉えた日ごろの学びや活動を、広く市民に公開してみませんか？ローズ WAM とジョインと（join=参加・joint=つなぎ目）してください。皆さんの企画をお待ちしています！

対象：茨木市に在住・在勤・在学し、男女共同参画社会の実現を目指して活動している、又は、男女共同参画の視点で捉えた活動を行っている者（団体）／企画受付：開催予定日の 3 か月前から随時受付／実施期間：2020 年 3 月まで／その他、詳細は WEB サイトにて

<http://www.rosewam.city.ibaraki.osaka.jp/wam ジョインと企画募集～ローズ wam でやってみよう！-2/>

【兵庫県】 赤穂市

赤穂市女性交流センターの愛称募集

→女性交流センターは、平成10年10月に開設されてから20年目を迎えました。そこで、もっと女性交流センターを知ってもらうため、また皆さんに少しでも親しんで利用してもらうため、愛称を募集します。

募集資格：市内在住、在勤、在学の方／応募期間：2019年3月29日（金）まで／応募方法：必要事項（愛称、その説明、住所、氏名、電話番号）を明記し、FAX又はメールで市民対話課まで提出してください。

<http://www.city.ako.lg.jp/shimin/jinken/jyouseikouryucenter2018.html>

【長崎県】

大浦お慶プロジェクト「輝く女性たち」を追加しました

→「大浦お慶プロジェクト」は、さまざまな分野における女性の社会参画を広げ、地域の活性化につなげていく事業です。長崎県の女性たちの元気を発信するコーナー「輝く女性たち」では、いきいきと活躍する女性を紹介しています。

<http://www.okei-net.jp/>

【大分県】宇佐市

宇佐市男女共同参画 川柳募集！

→男女それぞれが自分らしく活動・活躍し、暮らしの中で豊かな人生を送ることができる「男女共同参画社会」を感じられるような川柳を募集します。日ごろ身近に感じている、男女共同にまつわるエピソードや思い、意見などを川柳にしてみませんか？

テーマ：「男は仕事」「女は家庭」という固定的性別役割分担の考えにとらわれない「家庭・学校・地域・職場などでの男女の活躍」で、男女共同参画に関する作品／応募資格：宇佐市内在住又は、通勤通学している方／応募締切 2019年4月5日（金）／詳細はWEBサイトにて

<https://www.city.usa.oita.jp/soshiki/8/53801.html>

【編集後記】

3月もいよいよ残りわずかとなりました。今年は「平成最後」となり、年号も変わるせいか、年度末までにやり残した仕事がないか、慎重に振り返りを行っています。これは家族で決めたルールも同じ。役割分担がありながらも、結局は相手任せになっていた家事も多く……反省。4月から心新たにがんばります。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://wwwa.cao.go.jp/wlb/>